



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場会社名 ダイニック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3551 URL <http://www.dynic.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 義夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 木村 博 (TEL) 03-5402-3132  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	19,932	△0.7	559	△7.5	545	0.8	342	26.9
24年3月期第2四半期	20,068	0.5	604	△16.1	541	△18.4	270	△27.5

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 369百万円( 56.8%) 24年3月期第2四半期 235百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	8.07	—
24年3月期第2四半期	6.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	43,812	12,257	28.0
24年3月期	44,150	12,100	27.4

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 12,257百万円 24年3月期 12,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,500	0.4	1,250	2.2	1,150	0.5	580	6.5	13.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期2Q	42,523,735株	24年3月期	42,523,735株
25年3月期2Q	128,175株	24年3月期	126,619株
25年3月期2Q	42,396,571株	24年3月期2Q	42,398,989株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興関連需要等、堅調な内需を背景に公共投資は増加し、緩やかな回復基調にありましたが、欧州をはじめ海外経済の減速や長引く円高、また領土問題をめぐる対立は経済へも大きく影響を及ぼし、依然として不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、引き続き収益改善への取り組みを継続してまいりました。

その結果、売上高は19,932百万円（前年同四半期比0.7%減）、営業利益は559百万円（前年同四半期比7.5%減）、経常利益は545百万円（前年同四半期比0.8%増）、四半期純利益は342百万円（前年同四半期比26.9%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して338百万円減少し、43,812百万円となりました。これは主に流動資産の現金及び預金が441百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して495百万円減少し、31,556百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が460百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して157百万円増加し、12,257百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係るキャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローでは、前第2四半期連結累計期間の58百万円の収入に対し当第2四半期連結累計期間は194百万円と135百万円の収入の増加となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益が増大し、法人税等の支払額が減少したことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の313百万円の支出に対し当第2四半期連結累計期間は302百万円と11百万円の支出の減少となりました。これは、主に前第2四半期連結累計期間に比べて有形固定資産の取得による支出及び投資有価証券の取得による支出が増加したものの、投資有価証券の売却による収入が増加したことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の146百万円の支出に対し当第2四半期連結累計期間は336百万円と190百万円の支出の増加となりました。これは主に前第2四半期連結累計期間では、短期借入金と長期借入金の総額が純増加となりましたが、当第2四半期連結累計期間では純減少となったことによるものです。

この結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、2,278百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年5月18日発表の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,898,865	2,458,156
受取手形及び売掛金	11,230,533	11,261,598
商品及び製品	3,332,290	3,463,035
仕掛品	817,625	815,308
原材料及び貯蔵品	2,323,050	2,150,113
繰延税金資産	380,665	377,139
その他	255,064	331,291
貸倒引当金	△57,425	△61,004
流動資産合計	21,180,667	20,795,636
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,840,813	12,899,741
減価償却累計額	△9,663,647	△9,763,689
建物及び構築物(純額)	3,177,166	3,136,052
機械装置及び運搬具	21,464,132	21,604,006
減価償却累計額	△20,008,843	△20,170,697
機械装置及び運搬具(純額)	1,455,289	1,433,309
工具、器具及び備品	2,677,109	2,732,588
減価償却累計額	△2,471,611	△2,522,290
工具、器具及び備品(純額)	205,498	210,298
土地	10,176,111	10,144,965
リース資産	795,094	795,563
減価償却累計額	△276,907	△337,308
リース資産(純額)	518,187	458,255
建設仮勘定	76,697	153,226
有形固定資産合計	15,608,948	15,536,105
無形固定資産		
のれん	2,375	1,697
その他	36,092	36,132
無形固定資産合計	38,467	37,829
投資その他の資産		
投資有価証券	4,490,004	4,504,315
長期貸付金	30,447	30,347
繰延税金資産	142,033	144,623
その他	2,778,165	2,874,829
貸倒引当金	△118,292	△111,573
投資その他の資産合計	7,322,357	7,442,541
固定資産合計	22,969,772	23,016,475
資産合計	44,150,439	43,812,111

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,192,533	8,732,459
短期借入金	9,653,119	9,217,981
リース債務	117,313	113,674
未払法人税等	114,580	275,658
賞与引当金	394,197	405,643
役員賞与引当金	24,240	20,850
設備関係支払手形	172,353	172,332
その他	1,301,307	1,269,542
流動負債合計	20,969,642	20,208,139
固定負債		
長期借入金	4,939,449	5,346,827
リース債務	386,900	331,634
繰延税金負債	343,600	340,577
再評価に係る繰延税金負債	1,503,213	1,501,315
退職給付引当金	2,524,494	2,461,129
環境対策引当金	78,600	78,600
その他	1,304,542	1,287,387
固定負債合計	11,080,798	11,347,469
負債合計	32,050,440	31,555,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,795,651	5,795,651
資本剰余金	944,696	944,696
利益剰余金	4,381,201	4,514,723
自己株式	△28,484	△28,714
株主資本合計	11,093,064	11,226,356
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△179,126	△205,444
土地再評価差額金	2,599,760	2,596,297
為替換算調整勘定	△1,413,699	△1,360,706
その他の包括利益累計額合計	1,006,935	1,030,147
純資産合計	12,099,999	12,256,503
負債純資産合計	44,150,439	43,812,111

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	20,067,789	19,932,457
売上原価	16,108,425	16,065,725
売上総利益	3,959,364	3,866,732
販売費及び一般管理費	3,355,190	3,308,017
営業利益	604,174	558,715
営業外収益		
受取利息	5,049	5,821
受取配当金	53,106	54,038
受取賃貸料	71,414	77,144
為替差益	—	296
雑収入	73,364	91,302
営業外収益合計	202,933	228,601
営業外費用		
支払利息	127,756	107,576
為替差損	2,505	—
雑損失	136,147	134,503
営業外費用合計	266,408	242,079
経常利益	540,699	545,237
特別利益		
固定資産売却益	1,154	1,992
投資有価証券売却益	—	90,271
特別利益合計	1,154	92,263
特別損失		
固定資産売却損	74	—
固定資産処分損	2,973	14,236
投資有価証券評価損	8,436	12,289
ゴルフ会員権評価損	—	1,500
役員退職慰労金	45,583	—
特別損失合計	57,066	28,025
税金等調整前四半期純利益	484,787	609,475
法人税等	215,283	267,430
少数株主損益調整前四半期純利益	269,504	342,045
四半期純利益	269,504	342,045



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	269,504	342,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,174	△26,318
為替換算調整勘定	△15,113	51,563
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,994	1,430
その他の包括利益合計	△34,281	26,675
四半期包括利益	235,223	368,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	235,223	368,720
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	484,787	609,475
減価償却費	480,367	431,083
その他の償却額	739	1,349
のれん償却額	937	678
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,710	11,446
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,375	△3,390
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,440	△65,261
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△164,040	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,096	△4,166
受取利息及び受取配当金	△58,155	△59,859
支払利息	127,756	107,576
為替差損益 (△は益)	△975	467
持分法による投資損益 (△は益)	△8,115	△9,246
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△90,271
投資有価証券評価損益 (△は益)	8,436	12,289
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,080	△1,992
有形固定資産処分損益 (△は益)	2,973	14,236
売上債権の増減額 (△は増加)	△805,176	3,681
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△419,030	88,289
仕入債務の増減額 (△は減少)	596,959	△500,071
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△6,251	15,401
その他	139,230	△252,368
小計	393,233	309,346
利息及び配当金の受取額	64,752	68,121
利息の支払額	△129,472	△94,775
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△270,164	△89,183
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,349	193,509
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△79,569	△126,548
定期預金の払戻による収入	94,364	168,607
有形固定資産の取得による支出	△294,101	△431,333
有形固定資産の売却による収入	1,624	10,165
無形固定資産の取得による支出	△368	△1,388
投資有価証券の取得による支出	△11,228	△260,331
投資有価証券の売却による収入	—	302,949
関係会社株式の取得による支出	—	△6,916
貸付金の回収による収入	3,290	1,630
その他	△26,595	41,305
投資活動によるキャッシュ・フロー	△312,583	△301,860

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,364,299	△549,550
長期借入れによる収入	913,960	2,394,260
長期借入金の返済による支出	△2,154,510	△1,909,734
リース債務の返済による支出	△57,937	△58,978
自己株式の取得による支出	△197	△230
配当金の支払額	△211,999	△211,986
財務活動によるキャッシュ・フロー	△146,384	△336,218
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,621	14,225
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△398,997	△430,344
現金及び現金同等物の期首残高	2,844,552	2,707,898
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,445,555	2,277,554

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,460,990	5,830,581	3,448,622	17,740,193	2,327,596	—	20,067,789
セグメント間の内部売上高 又は振替高	129,854	3,121	10,629	143,604	513,324	△656,928	—
計	8,590,844	5,833,702	3,459,251	17,883,797	2,840,920	△656,928	20,067,789
セグメント利益	536,062	158,916	306,739	1,001,717	168,026	△565,569	604,174

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、衣料用接着芯地やファンシー商品及び運送・保管の事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△565,569千円には、セグメント間取引高消去△21,534千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△544,035千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,140,799	6,227,509	3,284,851	17,653,159	2,279,298	—	19,932,457
セグメント間の内部売上高 又は振替高	150,206	19	8,510	158,735	545,218	△703,953	—
計	8,291,005	6,227,528	3,293,361	17,811,894	2,824,516	△703,953	19,932,457
セグメント利益	414,673	300,667	222,747	938,087	175,903	△555,275	558,715

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、衣料用接着芯地やファンシー商品及び運送・保管の事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△555,275千円には、セグメント間取引高消去△23,817千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△531,458千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）  
該当事項はありません。